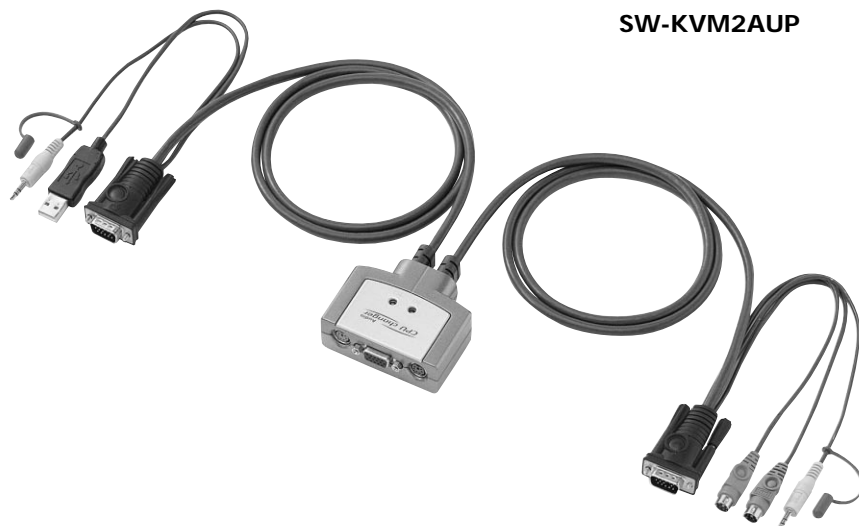


CPU自動切替器 取扱説明書

SW-KVM2AUP



最初に
ご確認
ください。

セット内容

切替器本体 1 台
取扱説明書・保証書(本書) 1 部

万一、足りないものがございましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本誌に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

目次

2	はじめに
	動作環境
	安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)
	・警告
	・注意
	・お手入れについて
3	特長
	仕様
4	各部の説明
5	接続図
6	切替方法
7	使用上の注意
8	トラブルシューティング
10	保証規定・保証書

はじめに

この度はCPU自動切替器**SW-KVM2AUP**(以後、本製品と表記)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品は、1組のキーボード・マウス・モニター・スピーカー(マイク)で2台のPCを切り替えて使用するための切替器です。
本取扱説明書は、本製品を正しくご使用いただくための取扱い方法、使用上の注意等について説明するものです。
なお、お読みになった後も本書はお手元に置いてご使用ください。

動作環境

本製品は、以下のハードウェア環境を持つパソコンで動作します。

対応機種

< パソコン1側 >

DOS/V機(PS/2マウスコネクタ・PS/2キーボードコネクタ、HD(3WAY)15pinディスプレイコネクタ、3.5mmステレオミニジャックを持つ機種)のデスクトップパソコン(ポート1側はノートパソコンに対応していません)

< パソコン2側 >

DOS/V機(USB Aコネクタメス、HD(3WAY)15pinディスプレイコネクタ、3.5mmステレオミニジャックを持つ機種)のデスクトップパソコンもしくはノートパソコン

対応OS

< パソコン1側 >

Windows XP Home Edition/Professional
Windows 2000 Professional/Server/Advanced Server
Windows NT4.0 Workstation/Server
Windows Me・98SE・98・95・3.1
MS-DOS、Linux(Red Hat 8.0動作確認)

< パソコン2側 >

Windows XP Home Edition/Professional
Windows 2000 Professional/Server/Advanced Server
Windows Me・98SE・98

詳しくはP.3の仕様欄をご確認ください。

安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

警告：下記の事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

分解、改造はしないでください。(火災、感電、故障の恐れがあります)

保証の対象外になります。

水などの液体に濡らさないでください。(火災、感電、故障の恐れがあります)

小さな子供のそばでは本製品の取り外しなどの作業をしないでください。

(飲み込んだりする危険性があります)

注意：下記の事項を守らないと事故や他の機器に損害を与えたりすることがあります。

取り付け取り外しの時は慎重に作業をおこなってください。(機器の故障の原因となります)

次のようなところで使用しないでください。

直接日光の当たる場所

湿気や水分のある場所

傾斜のある不安定な場所

静電気の発生するところ

通常の生活環境とは大きく異なる場所

長時間の使用後は高温になっております。取扱いにはご注意ください。(火傷の恐れがあります)

お手入れについて

清掃する時は電源を必ずお切りください。

機器は柔らかい布で拭いてください。

シンナー・ベンジン・ワックス等は使わないでください。

特長

1組のキーボード・マウス・モニター・スピーカー(マイク)を、2台のDOS/V機で切り替えて使用できます。USB接続も可能なので、デスクトップパソコンだけでなくノートパソコンにも対応します。(パソコン2側のみ) PS/2ポート信号・USBポート信号をエミュレートしているため、ポートを切り替えてすぐにキーボード・マウスを使用できます。

ケーブル体式のコンパクトタイプ。設置の際に場所をとりません。

切替方式は「Ctrl」キーを2回押すだけの簡単操作。瞬時に2台のパソコンを切り替えます。

接続されたパソコンの電源を入れたまま、コンソール(キーボード・マウス・モニター・スピーカー(マイク))の切替が可能です。

接続された2台のパソコンを同時に起動することが可能です。

ソフトウェアのインストール不要。接続するだけで切り替えて使用することが可能です。

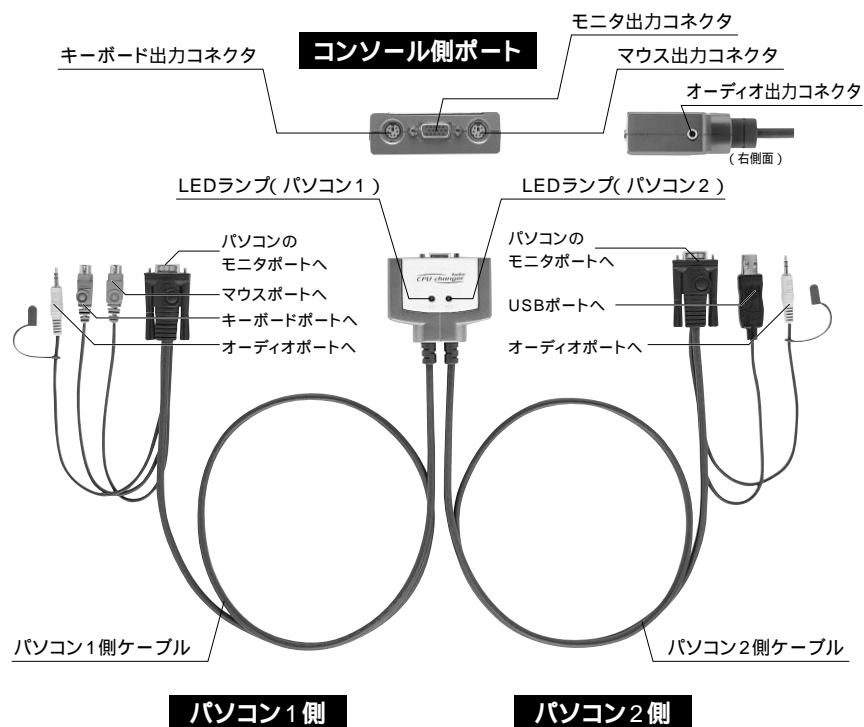
オートスキャン機能搭載。接続されたパソコンを自動で切り替えて、各パソコンを監視できます。

高解像度2304×1440ドットまで表示可能。

仕様

対応パソコン	DOS/V機(PS/2マウスコネクタ・PS/2キーボードコネクタ、HD(3WAY)15pinディスプレイコネクタ、3.5mmステレオミニジャックを持つ機種)のデスクトップパソコン(ポート1側はノートパソコンに対応していません) パソコン2側 : DOS/V機(USB Aコネクタメス、HD(3WAY)15pinディスプレイコネクタ、3.5mmステレオミニジャックを持つ機種)のデスクトップパソコンもしくはノートパソコン
対応キーボード	PS/2キーボード(ミニDIN6pinコネクタ)
対応マウス	PS/2マウス(ミニDIN6pinコネクタ)、Microsoft製マウス、サンワサプライ製マウス(一部特殊な機能を有するマウスには対応できません)
対応モニター	HD(3WAY)15pinのコネクタを持つマルチスキャンディスプレイ 解像度2304×1440ドットまで表示可能 DDC、DDC2B、DDC2AB対応 液晶モニターをご使用になる場合は、あらかじめパソコンの設定で表示可能なリフレッシュレート(走査周波数)に設定しておいてください。設定方法は、各モニターの取扱説明書をご覧ください。
対応スピーカー・マイク	3.5mmステレオミニジャック接続のスピーカーもしくはマイク(同時に接続することはできません)
インターフェイス	キーボード用 : コンソール側 : ミニDIN6pinコネクタメス×1 パソコン側 : ミニDIN6pinコネクタオス×1、USB Aコネクタオス×1(マウス用と共用) マウス用 : コンソール側 : ミニDIN6pinコネクタメス×1 パソコン側 : ミニDIN6pinコネクタオス×1、USB Aコネクタオス×1(キーボード用と共用) モニター用 : コンソール側 : HD(3WAY)15pinコネクタメス×1 パソコン側 : HD(3WAY)15pinコネクタオス×2 オーディオ用 : コンソール側 : 3.5mmステレオミニジャック×1 パソコン側 : 3.5mmステレオミニプラグ×2
対応OS	Windows XP Home Edition/Professional Windows 2000 Professional/Server/Advanced Server パソコン1側 : Windows NT4.0 Workstation/Server Windows Me・98SE・98・95・3.1 MS-DOS、Linux(Red Hat 8.0動作確認) パソコン2側 : Windows XP Home Edition/Professional Windows 2000 Professional/Server/Advanced Server Windows Me・98SE・98
切替方式	ホットキー切替(パソコンAとBを切替) : 「Ctrl」キーを2回連続して押下(同じCtrlキー) オートスキャンモード(3秒間隔) : 左「Shift」キー 右「Shift」キー 「1」キー(フルキー側の数字キー) オートスキャンモード(5秒間隔) : 左「Shift」キー 右「Shift」キー 「2」キー(フルキー側の数字キー) オートスキャンモード(10秒間隔) : 左「Shift」キー 右「Shift」キー 「3」キー(フルキー側の数字キー) オートスキャンモード(20秒間隔) : 左「Shift」キー 右「Shift」キー 「4」キー(フルキー側の数字キー) オートスキャンモードの解除 : 「スペース」キーを1回押下
電源	動作電圧 PS/2ポートから電源供給 : DV5V 消費電流 : 15mA (最大) 消費電力 : 75mW (最大)
操作温度/湿度	0 ~ 40 / 0 ~ 80 % (結露なきこと)
サイズ	W73.7×D60.0×H24.0mm(本体)
ケーブル長	1.2m
付属品	CPU切替器本体×1、取扱説明書(保証書付き)×1

各部の説明



コンソール側ポート

モニタ出力コネクタ.....CRTモニタや液晶モニタを接続するポートです。
 キーボード出力コネクタ.....ご使用になられるキーボードを接続するポートです。
 マウス出力コネクタ.....ご使用になられるマウスを接続するポートです。
 オーディオ出力コネクタ.....ご使用になられるスピーカーもしくはマイクを接続するポートです。

LEDランプ

パソコンの電源を投入するとLEDが点灯(緑)します。
 点灯しているポートが現在切り替わっているポートです。
 切り替えているポートのみが点灯します。
 オートスキャン実行時は切り替えられているポートのLEDが点滅(緑)します。
 接続された2台のパソコンの電源がOFFの時はLEDは点灯しません。

パソコン1側ケーブル/パソコン2側ケーブル

接続するパソコンのモニタ・キーボード・マウス・オーディオコネクタへ接続するケーブルです。

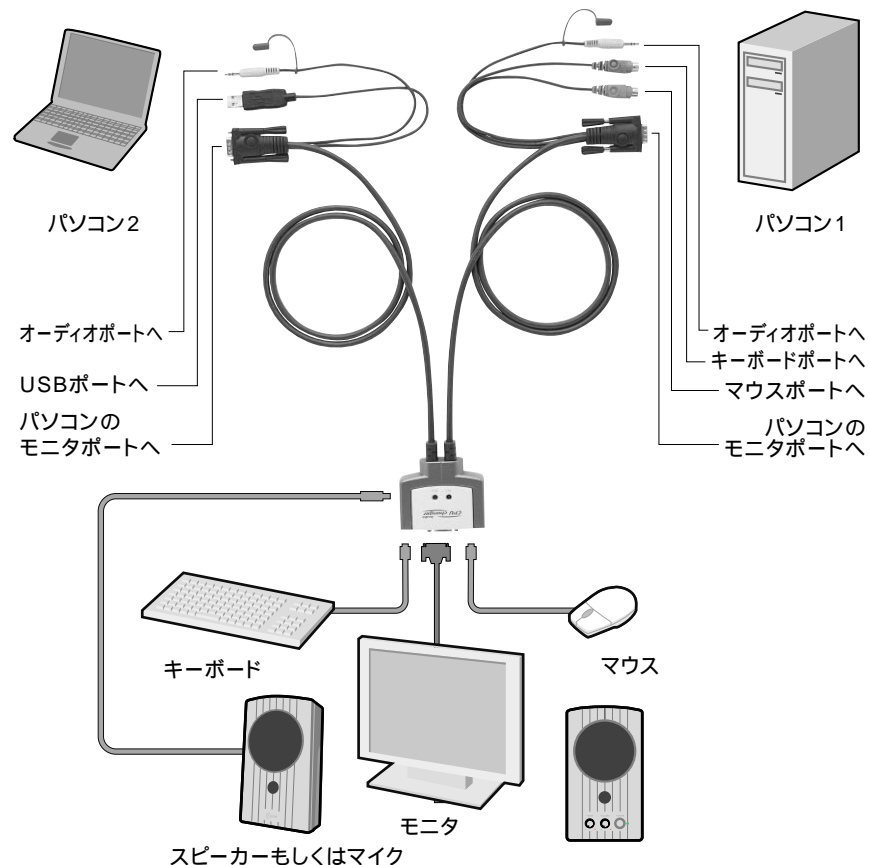
接続図

接続する前に、接続するすべての機器の電源をOFFにしてください。

パソコン1側ケーブルを、ご使用になるパソコンのモニタポート・PS/2キーボードポート・PS/2マウスポート・オーディオポートに、それぞれ接続してください。

キーボード/マウスポートを間違わないようご注意ください。
 パソコン2側ケーブルを、ご使用になるパソコンのモニタポート・USBポート・オーディオポートに、それぞれ接続してください。

ご使用になるコンソール(モニタ・キーボード・マウス・オーディオ機器)を、切替器のコンソール側ポートに接続してください。キーボード/マウスポートを間違わないようご注意ください。



以上で接続については完了です。
 ご利用になりたいパソコン本体を起動してください。
 起動したパソコン側に自動的に切り替わります。(起動している側のLEDが点灯(緑)します。)
 同時にパソコンを起動した際は先に起動したパソコン側へ切り替わります。
 (同時起動にも対応しています。)

切替方法

キーボードによる切替方法(ホットキー切替)
キーボードの「Ctrl」キーを2回連続して押してください。(同じ側のキーに限る)
瞬時にもう片方のパソコンへ切り替わります。
もう1度「Ctrl」キーを2回押すことで元のパソコン側に切り替わります。
注意:連続して切り替えた場合、マウス・キーボードの認識に多少時間がかかります。
注意:うまく切り替わらない場合は「Ctrl」キーを2回連続で押すスピードを変えてお試しください。
(例:トン・トン ト・トン 素早く押すなど)

オートスキャン切替
オートスキャン機能とは起動している2台のパソコンを自動的に交互に切り替える機能です。
サーバー管理やネットワーク管理などに最適で切替操作なしで2台のパソコンの状態をチェックできます。

実行方法

～以下の動作は一連して行ってください。
左「Shift」キーを押します。 右「Shift」キーを押します。 「1」「2」「3」「4」キーのいずれかを押します。
押す数字キーにより切替間隔が変更できます。なお数字キーについてはテンキーは対応していません。フルキー側(キーボード上部のキー)のみ対応します。

数字キーによる切替間隔

「1」.....3秒間隔
「2」.....5秒間隔(初回時はこの設定になっています。)
「3」.....10秒間隔
「4」.....20秒間隔

上記のキーボード操作でオートスキャン機能が実行されます。
実行中は設定された時間間隔で2台のパソコンを切り替えます。
オートスキャン実行時はキーボード・マウスの操作はできません。
キーボード・マウスの操作がしたい場合はオートスキャンを解除してください。

解除方法

キーボードの「スペース」キーを押す。

注意:本製品の基本的な切替方法は「Ctrl」キーの2回連続押しになります。ゲームやアプリケーションソフトなどで「Ctrl」キーを使用する場合は切替器が作動してしまうという弊害がでますので本製品のご使用はお控えください。

使用上の注意

本製品を使用してパソコンを切り替えて使用する際は、万が一に備えてデータのバックアップをこまめにするをお勧めします(切替時の不具合によるハングアップ、ケーブル抜け等)。
キーボードパワーオン機能には対応しておりません。

トラブルシューティング

Q1) **ポート2(USB接続)側に接続されたノートパソコンを起動しても、コンソール側のモニタに映像が出力されない(ノートパソコンの液晶画面には表示されている)。**

A1)
ノートパソコン側で、映像が外部に出力されない設定になっている可能性があります。通常、ノートパソコンでは「Fn(ファンクション)」キーを押しながら「F3」キーを押すことで、映像を外部に出力できるようになります。詳しい方法については、ご使用になるノートパソコンの取扱説明書をご覧ください。

Q2) **マウス(キーボード)が動かない。**

A2)
接続用ケーブルの、マウスケーブルとキーボードケーブルの接続が逆になっていませんか？
マウスボタン機能割付などの特殊なドライバ等をインストールしている場合、そのドライバをアンインストール後、OS標準のPS/2マウスドライバにてお試しください。特殊な機能を有するマウスに対応していない場合があります。

Q3) **画面がちらつく(にじむ)**

A3)
切替器～モニタ間のVGAケーブルは何mでしょうか？ VGA信号は非常に劣化しやすいためできるだけ品質が良く、短いケーブルをご使用ください。

Q4) **ホットキー切替ができない。**

A4)
本製品のホットキーコマンドは、「Ctrl」キーの連続2回押下です。押すスピード(間隔)を速くしお試しください。1回ずつゆっくり押すと認識されず、反応しない場合がございます。
(例「トン・トン」 「ト・トン」と素早く押す)

Q5) **パソコンの電源を全てOFFにしても、切替器のLED(ON LINE)が消えない。**

A5)
本製品はパソコンのキーボードポートから電源を供給され動作しています。ご使用中のパソコンがキーボードパワーON(キーボードからパソコンの電源をONにできる)の設定になっている場合、パソコンの電源がOFFの時に常にもキーボードへ電気が供給されており、このため本製品のLEDが点灯したままになります。この状態でも本製品の使用には問題ありませんが、BIOSの設定でパソコンのキーボードパワーON機能を解除することで回避できます(解除方法についてはご使用のパソコンメーカーへお問い合わせください)。

トラブルシューティング(続き)

Q6) ホットキーコマンド(「Ctrl」キー×2回)を他のキーで動作するよう変更できますか？

A6)

ホットコマンドキーは変更できません。本製品を接続した状況で「Ctrl」キーを連続押下する必要があるソフトウェアやアプリケーションソフトをご使用になると、切替器が作動する恐れがあります。本切替器のご使用を控えていただくか、アプリケーションソフトのご使用をお控えください。

Q7) Linux/FreeBSDで使用できますか？ また、Windowsとの混在は可能ですか？

A7)

Linuxでの使用は可能です(Red Hat 8.0での動作確認済み)。
FreeBSDについては場合により動作しない可能性がありますので動作保証外となります。
また、WindowsとLinuxなど、異なるOSでの混在使用については問題ありません。

Q8) 異なるOSを搭載したパソコンを共有できますか？

A8)

共有できます。サンワサプライ製CPU自動切替器は、異なるバージョンのWindows/Linuxが混在した状況でも正常に動作することを確認しています。

Q9) パソコンの電源を入れたまま切替はできますか？

A9)

問題なく切り替えできます。本切替器はキーボード・マウス信号をエミュレートしているため、パソコンの電源を入れたままポートを切り替えても、本製品に接続されているすべてのパソコンは常にキーボード・マウスが接続されていると認識しています。

Q10) マウスポート付きのキーボードにマウスを接続した状態で使用できますか？

A10)

できません。パソコンからのマウス信号が本切替器まで正常に到達しないため、動作しない・暴走するなどの症状が発生します。

Q11) 接続されたパソコンをすべて同時に起動させることはできますか？

A11)

可能です。サンワサプライ製CPU自動切替器は、接続されたすべてのパソコンに対して常にキーボード・マウスのエミュレート信号を送っているため、同時に起動させても問題ありません。
また、A10にも記したとおり、起動後に切り替えても全く問題ありません。

Q12) パソコン起動時(再起動時)などは、そのパソコンにスイッチを切り替える必要がありますか？

A12)

必要ありません。仮にポート1が選択された状態でポート2に接続されたパソコンを起動(再起動)させても、正常に起動完了し、切替後も正常に動作します。